銀の汗 Again

A面

1号

その後の闘い



2017.3月 九州メンバーUN研修IN東京



2017.5月完成した6号機にて九州初施工 倉富OP

2017年12月 ニュースレター銀の汗は 「普通のオトコの子になりたいと」 60号を契機に

一旦筆を置き約2年が経ちました。

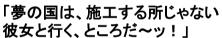
この2年間の「銀の汗」の歩みはイケイケで特に九州に設置のUNマシン6号機が大爆発! 化研グループ会社

12 研グループ芸社 エヌケイマテリアル(㈱福岡の倉富OPは 2年弱で なんと80トンを超えるUN施工を 行いました~・・・・よかとです。

また、UNを切り口に、他の商材の売り込みも進み、まさに 全九州UN一石二鳥三鳥の波状攻撃を仕掛けています。 よかよか



2019年4月~6月、愛しいネズミがマスコットキャラクターの「夢の国」 40,000㎡駐車場をUN3台フル・ヘロヘロ稼働で施工、 通常工法なら納期8ヶ月必要な所2.5ヶ月でUNパワー炸裂し なんと前年比160%超えの総トン数を撒くことが出来たでチュ~。

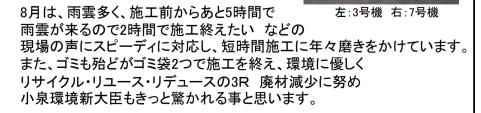


の魂の叫びを上げ続けた淋しいOP達は施工後抜け殻の様になりました。 今も抜け殻です・・・・

気がつけばOP達も抜け毛・老眼・歯槽膿漏などイタミが出てきていますが 15年目を迎えたUNマシン2号機もヘタリが出始め 吐出量も8Lが限界となり、シーケンサ不良等経年劣化限界に達し 次世代UNマシン7号機へと2号⇒7号機へバージョンアップする 事になりました。

2018年12月から、油圧ユニットを無くし強力なバイデルポンプを利用し、丸秘コンピューターシステムを採用した7号機の本格製作に入り2019年7月ついに完成。

車高も211cmと、1番低いマシンとなり マンション入り口、H2200以下でも対応可 且つ、油圧ユニットが無い分、ポンプは吸う だけの、静音タイプとなっています。



そんな施工店様に「おもてなし」を行うUNマシンレンタルシステム まだまだ、全国において是非とも御利用頂きたい施工店様が たくさんいらっしゃいます。

全国に向けて再び 銀の汗Again スタート致します。



2019.2月 UNマシン7号機製作開始



2019.7月次世代UN7号機完成



2019.8月UN7号機初施工



2019.9月 7号機順調施工済

1号

B面

2019.10月

銀の汗 Again

防塵舞う現場



赤坂・高山・坂本産廃てんぷくトリオ



ストックヤードに産廃ゴミ



手選別コンベアでの作業

「ハイ、それではこれを着て下さい」と ヘルメット・マスク・手袋・白衣・長靴を一式用意頂き、産廃中間処分場の 見学会がスタート。

体感50度以上、砂埃はモウモウ、2階の手選別コンベアでは人の手で、仕分け作業が休む間も無く行われています。 私なら絶対1日で、いや半日でケツを割る仕事。

「辞める人多くありませんか?」と伺うと、「すぐ辞めるか、長いかの2パターンです、冬に入社し段々体を慣らして夏を超えるのが安定パターンです」との事、夏入社は直ぐ辞めると・・・見学会は9月猛暑でした。

リサイクル・リユース・リデュース この言葉にすると、クーラーの効いた部屋でパソコンいじっているように感じますが 産廃 収集運搬 手積み 防塵 汗 もひとつ汗 やっぱり汗 コンチクショー汗 これが現場です。

現場で、廃棄物発生し、我々が行う収集運搬があり、中間処分そして、2次収集運搬を得て、最終処分へ、その処理が 適正に行われる為にマニフェストがあり、昨今、廃棄物処理法の罰則規定は強化され厳しくなってきています。 化研産廃チーム・4トン車1台:2トン車2台 3名の男達が今日も、収集運搬に走り

いつもと変わらずに銀の汗を流します。

特販手配空調服

猛暑 大ヒットの空調服を推進部特販チームが手配し産廃チームへサイズは2L・3L・5Lと親方衆がそろっています。(さすがです)毎日 ゴミの上げ下げの稽古を繰り返し、廃液ドラムは摺足で運び「現場(土俵)に金が落ちている」と、金属ゴミも回収致します。最後に

「夢の国は、産廃(UNドラム回収)で行く所じゃないおかみさんと行く所だ!!」

5Lがフィット 豊田ドライバー(メンズノンノン所属) UNマシン.COMサイトが起ちあがりました

UNマシン.COMサイトか起ちあかりました www.un-machine.com ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載 yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省カ化など)

┃ UNマシン ┃ にて検索

(sweat of silver)

世界柔道2019武道館で、日本代表を応援した、武道館は人種のるつぼ、必死になった応援団から「hサオ★djgィ▲オ52'&×32dkcn~」 訳解らない叫び声が響きわたる、応援席も体から圧を出す人間が多く、不思議なものでその叫び声を聞くとこちらも負けられない 日本男児として圧に負けない様、闘う言葉を、おもいっきり叫びたくなった。「オラオラ~、いったれ~マタ●キ~ッ!!」 その叫びが響いたのか、約10m右隣の100キロ超えオズマのような男が、血走った目で「h★▲×mそps~」 その時、「1本~」。見事な日本選手の技が決まると万雷の拍手、道着を整え凛々しい顔で礼をする日本選手、畳を下りるまでは

まさに道を極めんとする武士の様相、見事でございます、日本の誇りでございます。 ふとオズマを見ると、なんとパッキン美女と、にこやかに談笑・・・な・なんなんださっきまでの血走りは

しかも、かなりイケテル美女、なぜ肩に手をまわしているんだオズマ・・フィット5Lで、ぶちかましか・・? その後、残念ながら、日本代表は決勝戦で敗れ、銀メダルとなった。3位決定戦で勝ってもらえるのが銅メダル

|その後、残念なから、日本代表は決勝戦で敗れ、銀メダルとなった。3位決定戦で勝ってもらえるのが銅メダル 負けて頂くのが銀メダル、銀メダルには、次こそ金メダルへの深い深い決意が宿る、口惜しくて、今に見ていろと 努力し、流す汗が、「銀の汗」

我々、銀の汗部隊も、口惜しい思いは胸に秘め、今後も、遠く、輝く、金メダルを目指し闘って参ります。 最後に、銀の汗Againを、お待ち頂いた、ファンの皆様方へ感謝を込めて一言

「武道館は野郎と行く所じゃねぇ~、ナオンと行く所だ----」



TEL 03-3436-1324